

“新幹線オフィス車両”は、3 月 20 日より“TRAIN DESK”にリニューアルし、設定する列車全てで指定席としてサービス開始します

- 2021年11月22日から JR 東日本、JR 北海道、JR 西日本が連携して、ワーク&スタディ優先車両として座席で WEB 会議や通話が可能な“新幹線オフィス車両”を東北・北海道・上越・北陸新幹線の8号車でサービス提供しております。
- “新幹線オフィス車両”は、2023 年 3 月 20 日より、“TRAIN DESK”にリニューアルします。設定する列車全てで一般の普通車指定席と区別して購入いただけるようにし、ますます移動時間を“自分時間”として過ごしやすいです。あわせて、設定号車を東北・北海道新幹線は 7 号車、上越・北陸新幹線は 9 号車に変更します。
- 今後も、新たなサービスを順次拡充し、“TRAIN DESK”のさらなる利便性向上を図るとともに、北海道・東日本・北陸各エリアの多様なワークスペースをつなぐことにより、時間と場所にとらわれない新たな分散型の“暮らし”の実現を推進していきます。

1. “TRAIN DESK”のサービス開始について

(1) “TRAIN DESK”の特徴

TRAIN DESK は、座席での WEB 会議や通話も可能な、車内で仕事・勉強などをされるお客さま優先の普通車指定席です。仕事に限らず、移動時間を“自分時間”として過ごしたいお客さまにおすすめです。



パソコン作業



勉強・読書



WEB 会議・動画視聴
(イヤホン着用)



通話

休息や食事など、仕事・勉強以外のお客さまもご利用いただけますが、仕事・勉強などをしやすい車内環境の維持のため、お客さま同士のご配慮をお願いいたします。



休息



食事

(2) ご利用方法

ご利用列車・区間の乗車に必要な乗車券および指定席特急券（TRAIN DESK）をお買い求めください。（「新幹線 e チケット」を含む）

- ※ 一部区間では特定特急券・自由席特急券・新幹線定期券でご利用いただけます。
- ※ 3月20日以降は、TRAIN DESK 以外の特急券でのワーク&スタディ優先車両のご利用はできなくなります。
- ※ TRAIN DESK のご利用は、普通車指定席と同額となります。追加料金はいただきません。



【新幹線オフィス車両】
(2023年3月17日(金)まで)

«はやぶさ号・はやて号»
8号車の指定席特急券を購入

«はやぶさ号・はやて号以外»
自由席特急券（全車指定席
の列車を除く）もしくは当該列
車の8号車以外の指定席特急
券を購入

【TRAIN DESK】
(2023年3月20日(月)以降)

«TRAIN DESK のある全列車»

普通車指定席（TRAIN DESK）の座席を選択して購入
※ TRAIN DESK は全て指定席となります。

【券売機での購入手順】

①「普通車」を選択



②「TRAIN DESK」を選択



(3) サービス開始日

2023年3月20日（月）以降（運転日基準）

※ 2023年2月20日（月）の10時から発売いたします。

※ 平日のみ実施（土休日および最繁忙期を除く）

（最繁忙期 GW：4/27～5/6、お盆：8/10～19、年末年始：12/28～1/6）

(4) 対象列車・号車

対象列車：東北・北海道・上越・北陸新幹線の普通車指定席のある列車

※ 3月20日以降は、普通車指定席のない列車は対象外となります

※ こまち号・つばさ号・つるぎ号は除く

対象号車：東北・北海道新幹線 7号車

上越・北陸新幹線 9号車

※ “新幹線オフィス車両”としていた8号車は、ワーク&スタディ優先車両ではなくなります。



※ ご利用状況などにより、実施日・対象列車などが変更となる場合があります。その場合は、TRAIN DESK のホームページでお知らせします。その他詳しくは、TRAIN DESK ホームページをご覧ください。

URL: <https://www.jreast.co.jp/traindesk/>

2. リモートワーク支援ツールの貸出の試行について

JR 東日本は、新たに東京駅および仙台駅にて、Wi-Fiルーターや折り畳み式間仕切りなどのリモートワーク支援ツールセットの貸出試行を予定しております。詳しくは別途お知らせいたします。

貸出品例

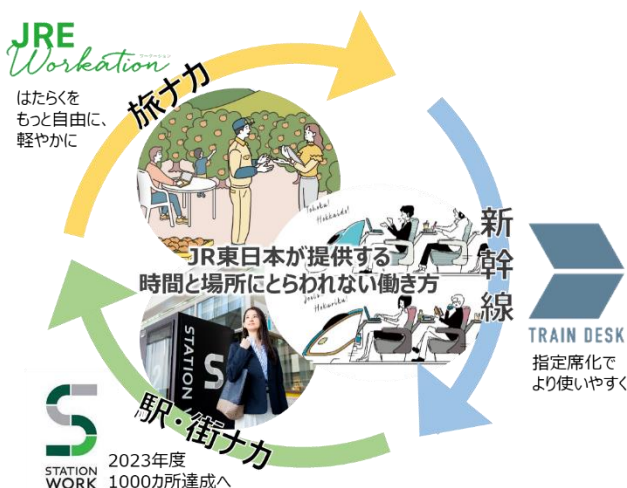


3. 今後の取り組みについて

JR 東日本は、ヒトを起点とした暮らしの創出に取り組むべく、TRAIN DESK、STATION WORK に加え、空間自在ワークプレイスサービスや JRE ワークेशनといった移動前後の駅・街ナカ、旅ナカにおける多様な働き方・暮らし方を実現する取り組みをあわせて展開していきます。

JR 西日本は、グループによる事業展開や他社様との積極的な提携等を通じて、お客様の移動動線上への多様なワークプレイス網の整備を進めています。また、今春にはこれら面的に広がる多様なスペースを事業者の垣根を超えてワンストップで検索・予約できるスペースポータル「+PLACE（プラスプレイス）」を立ち上げ、お客様の“場所と時間に捉われない暮らし”の更なる具現化に取り組んでおります。

JR 東日本、JR 北海道、JR 西日本は、時間と場所にとらわれない働き方・暮らし方を具現化すべく、“TRAIN DESK”のサービス拡充に加え、STATION WORK の提携など、連携して多様なワークプレイス戦略を推進します。



参考) STATION BOOTH について

2019 年 8 月にサービスを開始した JR 東日本のシェアオフィス事業である STATION WORK についても、個室ブース STATION BOOTH や、ホテルシェアオフィスを始めとするワークプレイスを日本全国に展開し、2023 年度 1,000 カ所体制に向けて、ネットワークの拡大を進めています。

STATION WORKは 全国約650カ所 のネットワークへ

駅の完全個室でテレワーク STATION BOOTH

- WEB会議に最適な1名用完全個室ブース
- 首都圏主要駅・新幹線駅などに拡大中。
- 15分単位でクイック利用に最適



▲ STATION BOOTH

応接完備の駅直結コワーキング STATION DESK

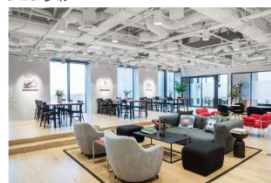
- 東京駅・横浜駅等全6カ所超展開ワークスタイルに合わせて多様な席が選べます。
- STATION DESK東京premiumには商談可能な応接室を完備



▲STATION DESK東京premium

多様な働き方をサポート ラウンジ等(提携店)

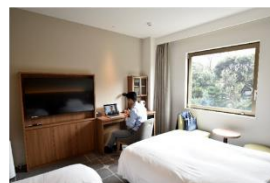
- 半日単位でのバックプランや利用時間に応じた従量課金プランを提供
- ラウンジからホテルの個室までバリエーション多彩



▲WeWork

ホテルの一室がワークスペース ホテルシェアオフィス(提携店)

- 半日から1日単位で利用可能
- 快適で上質な空間で集中ワーク
- 北海道から沖縄まで日本全国に展開拡大中。



▲ホテルメッツ目白